

第 6 回研究発表会

日時:1997 年 1 月 25 日(土), 26 日(日)

会場:佐賀大学文化教育学部

プ ロ グ ラ ム

<第 1 日>1 月 26 日(土)

研究発表《第 1 会場》14:00~16:05

1. 椎木 一也(広島大学大学院)

P. Cobb の構成主義に基づく数学教授論の研究(4)
— 構成的な授業構成論の実践的検討 —

2. 佐々木 徹郎(愛知教育大学)

数学教育における急進的構成主義と社会文化主義
— 統合か分離か —

3. 木下 善広(兵庫教育大学大学院)

数学的問題解決における生徒の自己評価に関する考察

4. 山田 篤史(兵庫教育大学)

清水 紀宏(福岡教育大学)

数学的問題解決における自己参照的活動に関する研究
— 自己参照的活動の捉え方について —

5. 能田 伸彦(筑波大学)

「生きる力」の育成を目指した学校数学についての考察
— オープン・アプローチの指導を通して —

研究発表《第 2 会場》14:00～16:05

1. 村上 一三(滋賀大学)

数学学習における「理解」と「理解」の心的相互作用に基づく理解モデルについて

2. 小松原 健吾(島根大学大学院)

中学生の数学に対する態度の性差

3. 亀岡 正睦(東大阪市立石切東小学校)

船越 俊介(神戸大学)

算数科における「ふきだし法」の指導法的意義について

4. 川越 康孝(宮崎大学大学院)

数学的な見方や考え方と、そのよさに関して

—教師は、数学的な見方や考え方をどのようにとらえて、授業に臨めばよいか—

5. 山口 清(九州産業大学)

三角比・三角関数の正接または $x=k$ の立場からの考察

全体会《第 1 会場》16:15～17:30

学会奨励賞授与式

講演

数学教育国際委員会 韓国代表
韓国教員大学校 名誉教授

朴 漢植 先生

「第1回 数学教育国際委員会・東アジア地域数学教育国際会議(ICMI-EARCOME1)について」

懇親会(18:00~20:00) 会場: 大学会館食堂(1階)

<第2日>1月26日(日)午前の部 研究発表《第1会場》9:00~10:40

6. 植田 敦三(長崎大学)
飯田 慎司(福岡教育大学)
山口 武志(福岡教育大学)
中原 忠男(広島大学)
重松 敬一(奈良教育大学)
岩崎 秀樹(広島大学)
木村 良夫(神戸商科大学)
小山 正孝(広島大学)

数学的学力の発達に関する国際比較研究(3)
—一年次「数」及び「潜在力」調査結果の分析を中心として—

7. 中西 隆(滋賀県立草津東高等学校)

ステップエによる構成主義の教授モデルについての一考察
—G. ベイトソンのコミュニケーション論による解釈—

8. 加藤 久恵(広島大学大学院)

数学的問題解決におけるメタ認知の役割に関する研究(4)
—メタ認知のカテゴリー化による分析を中心として—

9. 岩崎 浩(上越教育大学)

数学の授業における教師のメタ知識の伝達過程に関する考察

研究発表《第 2 会場》9:00～10:40

6. 石原 諭(広島大学大学院)

関数指導についての一考察

7. 渡辺 豊隆(広島大学大学院)

構成主義的アプローチによる論証指導の研究(5)

—授業実践による実証的研究—

8. 原田 康宏(広島大学大学院)

中学校論証指導についての一考察

—教科書の分析を通して—

9. 山田 篤史(兵庫教育大学)

数学的問題解決における認知プロセスに関する研究

— 休 憩(10:40～10:50) —

研究発表《第 1 会場》10:50～12:05

10. 今村 計二(神戸大学大学院)

状況的学習論に基づく「数学の学び」についての考察

11. 齋藤 昇(鳴門教育大学)

中浦 将治(鳴門教育大学大学院)

個々の生徒の学力の伸長を図る数学学習の設計と実際
—ファジィ理論を利用した個別学習システムの活用と効果—

12. 平林 一榮(広島大学)

数学教育の新しいパラダイムを求めて
—Wittmann の Unterrichtsbeispiel に関連して—

研究発表《第 2 会場》10:50～12:05

10. 横 弥直浩(奈良県立片桐高等学校)

高等学校数学における問題解決の研究
—問題解決学習による授業の一事例(2)—

11. 小笹 稔(兵庫教育大学大学院)

高校数学における確率教材の一考察

12. 佐藤 恒雄(千葉大学)

ヒューレ値による数学の新しい評価法の作成と研究

— 昼 休 憩 (12:05～13:10) —

<第2日>1月26日(日)午後の部 研究発表《第1会場》13:10~14:50

13. 山中 伸一(奈良教育大学大学院)

教師の算数・数学教育観の研究(4)

14. 栗村 真之(兵庫教育大学大学院)

算数・数学教育における教師の専門性

15. 二宮 裕之(広島大学大学院)

算数・数学教育における Writing の事例的分析(4)
—小学校低学年の事例を通して—

16. 福島 美由紀(兵庫教育大学大学院)

加減文章題の意味構造の違いによる難易レベル

研究発表《第2会場》13:10~14:50

13. 岡崎 正和(広島大学大学院)

平行四辺形概念の一般化における理解過程に関する研究
—四角形の相互関係の理解過程—

14. 影山 和也(広島大学大学院)

立方体の切断課題の解決に関する認知論的考察
—イメージとメンタルモデルの観点から—

15. 秋本 豪(広島大学大学院)

数学教育における文字の理解過程に関する研究(4)
—文字の理解に関する調査の分析と考察—

16. 植 直之(広島大学大学院)

整数係数多項式の因数分解の解決手続きに関する研究

— 休 憩(14:50~15:00) —

研究発表《第 1 会場》15:00~16:15

17. 中野 俊幸(高知大学)

数学教育における「規範」について

18. 長谷川 順一(香川大学)

数学的知識の改訂
—量分数概念の確立を目標とした授業事例とその評価—

19. 西 晃央(佐賀大学)

北原 和明(関西学院大学)

弦の振動方程式の導き方をめぐって

研究発表《第 2 会場》15:00~16:15

17. Fujita Milena Mie(広島大学大学院)

算数・数学の教授・学習に関する日本とブラジルの比較研究(4)
— 中学校の数学教育に関するアンケート調査 —

18. 中西 隆(滋賀県立草津東高等学校)

数学教育における「脱文脈化された合理性の声」(J. V. ワーチ)の成立過程について
— 明治期における「権威主義的な談話様式」の検証 —

19. 飯田 慎司(福岡教育大学)

山口 武志(福岡教育大学)

中原 忠男(広島大学)

重松 敬一(奈良教育大学)

岩崎 秀樹(広島大学)

植田 敦三(長崎大学)

木村 良夫(神戸商科大学)

小山 正孝(広島大学)

数学的学力の発達に関する国際比較研究(4)

— 「数」領域得点の変容について —
